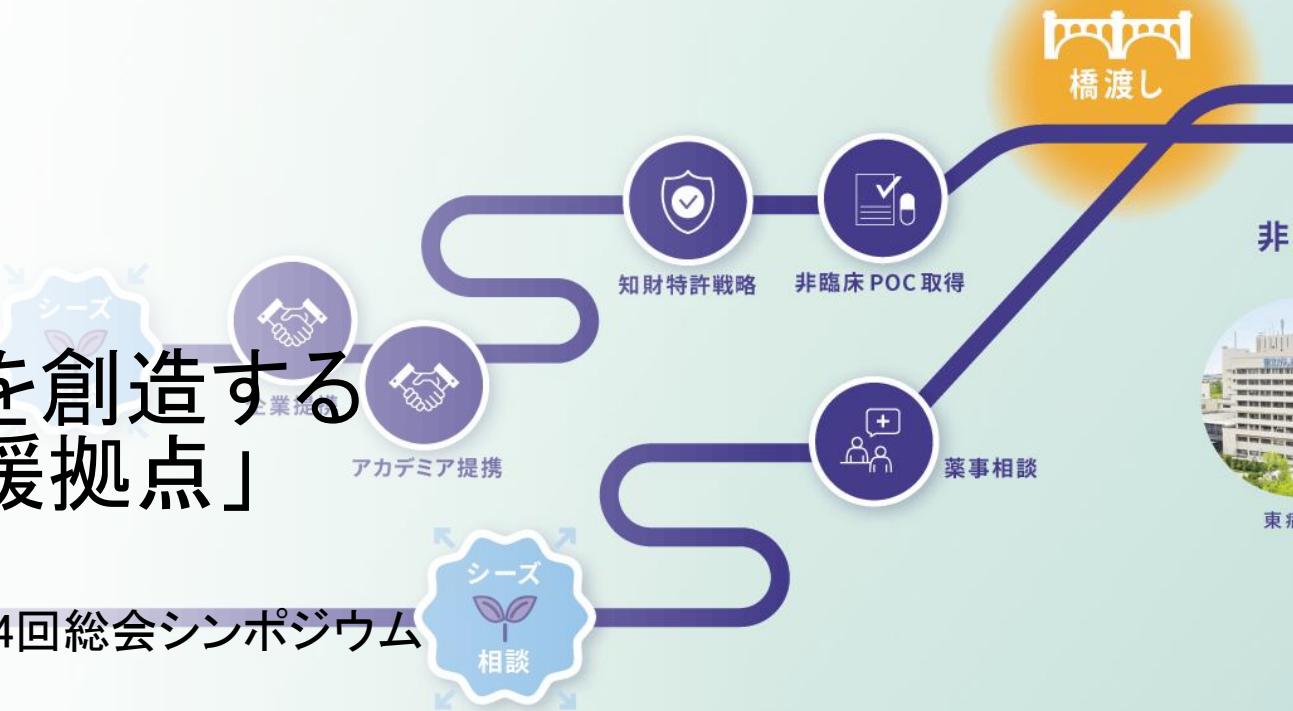




「サイエンスでがん医療の未来を創造する 大学発医療系スタートアップ支援拠点」

2026年1月19日 国立大学病院臨床研究推進会議 第14回総会シンポジウム
国立がん研究センター

橋渡し研究推進センタースタートアップ支援チーム チームリーダー/
東病院 副院長(研究担当)/臨床研究支援部門 部門長
佐藤 晓洋



研究所



先端医療開発センター



NEXT医療機器開発センター

本事業で構築するSU支援拠点の全体像

- アンメットメディカルニーズに基づくスタートアップ創出
日本型カンパニークリエーションモデル構築(S0枠)

シーズ・基礎技術

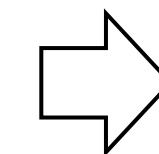


スタートアップ設立



- グローバル市場での起業・資金調達・上市を可能とする支援体制構築(S0～S2枠)

資金調達



創薬エコベ
ンチャー等
へ接続

- 起業家レジデント制度によるサイエンスバックグラウンドを持つCXO人材育成(S0枠)

資金
提供

シーズ0(若手枠) 1,000万円×最大2年
シーズ1 3,000万円×最長3年

シーズ2 15,000万円×最大2年

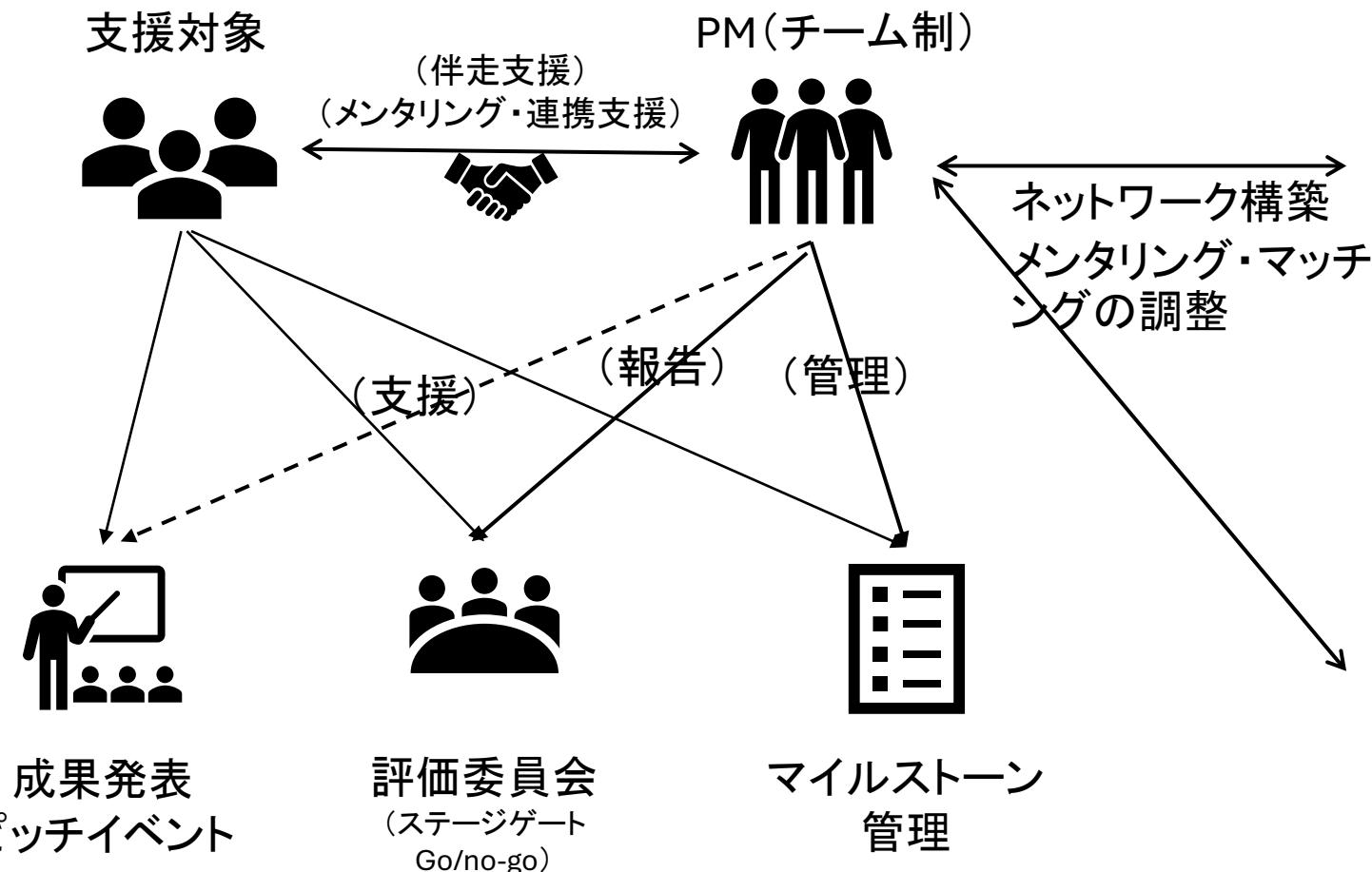
その他:(S0～S2枠)

- 伴走支援および各種専門人材メンターネットワーク**
(海外人材を含む)
- 支援機関ネットワーク**(国内・海外)
- 教育プログラム**(国内・海外)
- 発掘・選定・ステージゲート評価体制**の構築

伴走支援

Project Manager(PM)による伴走支援

- ・1支援対象に対して主担当+副担当のチーム制で担当
- ・1回/月以上の伴走支援・進捗確認(マイルストーン管理)を実施
- ・支援対象との伴走支援にて出てきた課題に対して、適切なメンター・支援機関を選定し、マッチング・コーディネートを実施
- ・マイルストーン達成状況を評価委員会に報告
- ・成果発表等のイベントの支援



○メンターネットワーク

役割名	役割	連携先
非臨床POC取得 臨床試験支援 産学連携・知財	評価系の確立・検証 非臨床・臨床POC取得支援 産学連携・知財等の支援	非臨床：先端医療開発センター（EPOC） 基礎的医療開発研究コアセンター（FOIC） 国立がん研究センター—臨床試験：国立がん研究センター中央病院・東邦病院 National Cancer Center Japan (NCC) (臨床研究中核病院) 産学・知財：産学連携扶助戦略室(茨城)産学連携支援室(柏)
インキュベーションラボ 共同ラボ施設	インキュベーション施設	MITSUI LINK-Lab (NCC) (ヤンバク精組) Be a Great Angel (関東7拠点 全国29拠点) 中小機構
CRO/CDMOネットワーク	製造支援	新東洋 LINK-Lab (NCC) (ヤンバク精組) Be a Great Angel (関東7拠点 全国29拠点) 中小機構
Venture Capital	経営支援・メンタリング 資金調達支援	UTECH Beyond Next Ventures VENTURE GROWTH INVESTMENTS AN VENTURES
海外展開	イベント参加支援 海外での起業・資金調達 現地人材採用	JETRO Japan External Trade Organization TMC Tokyo Medical Center 海外研究プログラム ・海外起業・資金追加支援
教育プログラム(委託)	オリジナル(日本語)プログラム 海外研修プログラム	ビジネススクールへ委託 (候補：経営大学院など) ・オリジナルプログラム構築 TMC
広報・イベント運営 その他	イベント告知・募集 広報活動	LINK-J MITSUI FUDOSAN

○支援機関ネットワーク

役割名	役割	担当部署・連携先
Project Manager(PM)	伴走支援 各メンタリングの調整	NCC内部：橋渡し研究推進センターに設置
Key Opinion Leader (KOL)	開発戦略（開発領域・非臨床/臨床POC取得等）	NCC内部の研究者/臨床医 (NCC VIPで整備済) (必要に応じて)国内外の研究組織の研究者/臨床医
薬事専門家	薬事開発戦略	NCC内部のPMDAでの審査官経験者 (NCC VIPで整備済)
知財戦略	知財戦略・取得支援	NCC 産学連携支援部門 (構築済み)
スタートアップ経験者	スタートアップ全体のメンタリング	NCC VIP卒業チーム、NCC関連ベンチャー、および連携VC等からの紹介にて指名 (新規構築)
製薬企業出身者	事業開発・M&Aに向けたデータ取得等	協力機関に所属する製薬企業出身者を指名 (新規構築)
ベンチャーキャピタリスト	事業計画策定・資金調達・人材確保等	連携VCより指名 (NCC VIPにて整備済)
その他専門家（知財等）	上記でカバーできない範囲	知財戦略その他、都度必要に応じてPMを通じて指名する (新規構築)
海外展開/海外人材	海外での起業・研究開発・上市など	協力機関 (JETRO) による支援 (NCC VIPで整備済み) 海外拠点 (TMC) 担当者によるメンタリング (新規構築)

支援組織ネットワークの概要

役割名	役割	連携先		
非臨床POC取得 臨床試験支援 产学連携・知財	評価系の確立・検証 非臨床・臨床POC取得支援 产学連携・知財等の支援	 国立研究開発法人 国立がん研究センター National Cancer Center Japan	非臨床 : 先端医療開発センター(EPOC) 基盤的臨床開発研究コアセンター(FIOC) 臨床試験: 国立がん研究センター中央病院・東病院 (臨床研究中核病院) 产学・知財: 产学連携知財戦略室(築地) 产学連携支援室(柏)	
インキュベーションラボ	インキュベーション施設 共同ラボ施設	 MITSUI LINK-Lab Life Science Innovation Network Laboratory LINK-Lab柏の葉 (NCC柏キャンパス隣接)	 関東本部: 東大柏の葉ベンチャープラザ (関東7拠点 全国29拠点)	
CRO/CDMOネットワーク	製造支援		柏の葉再生医療 プラットフォーム (柏の葉地区)	 かながわ再生・細胞医療産業化ネットワーク
Venture Capital	経営支援・メンタリング 資金調達支援	 UTECH	 Beyond Next Ventures	 VENTURE GROWTH INVESTMENTS 
海外展開	イベント参加支援 海外での起業・資金調達 現地人材採用	 JETRO Japan External Trade Organization	海外イベント等 への参加支援	 Texas Medical Center ・海外研修プログラム ・メンタリング ・海外起業・資金到達支援
教育プログラム(委託)	オリジナル(日本語)プログラム 海外研修プログラム		ビジネススクールへ委託 (候補: 経営大学院など) ・オリジナルプログラム構築	
広報・イベント運営 その他	イベント告知・募集 広報活動			

第1回公募(S0 1課題、S1 3課題、S2 1課題)

The image is a collage of 12 research posters from the NCC Seed Acceleration Program (NCC SAP) 2022. Each poster has a unique title, author information, and a QR code. The topics cover various aspects of cancer research, including targeted therapy, gene expression analysis, and drug delivery systems. The posters are arranged in a grid-like pattern across the page.

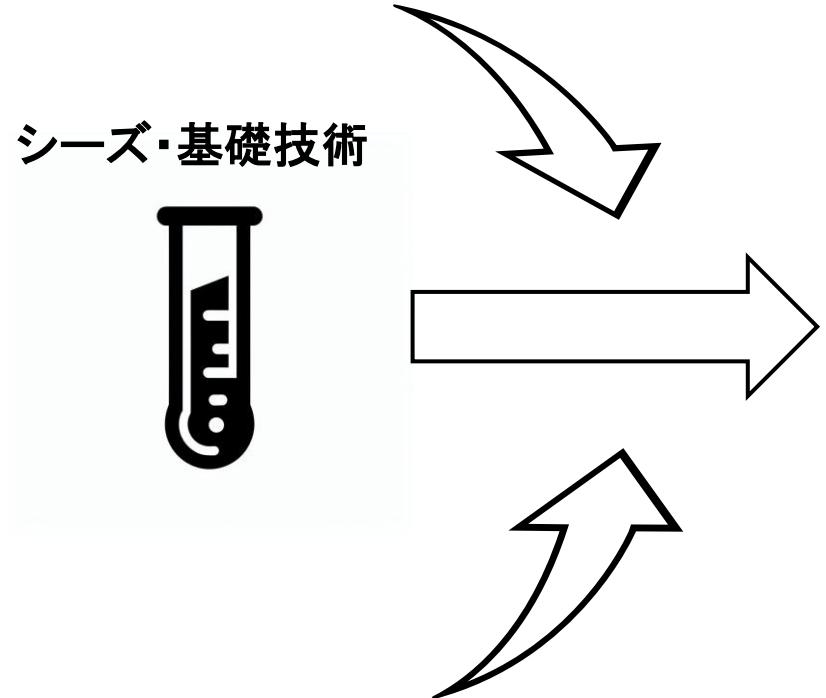
第2回公募(S0 2課題、S1 3課題、S2 1課題)

The image is a horizontal collage of ten research posters from the 2023 Asia-Pacific Congress on Acceleration Program (INCA-SAP). Each poster features a title, a brief abstract, and a QR code. The topics cover various aspects of cancer research, including targeted antibodies, mRNA vaccines, gene editing, and AI-assisted diagnostics.

HPより詳細をご確認ください！ <https://www.ncc.go.jp/html/ncce/sap/team/index.html>

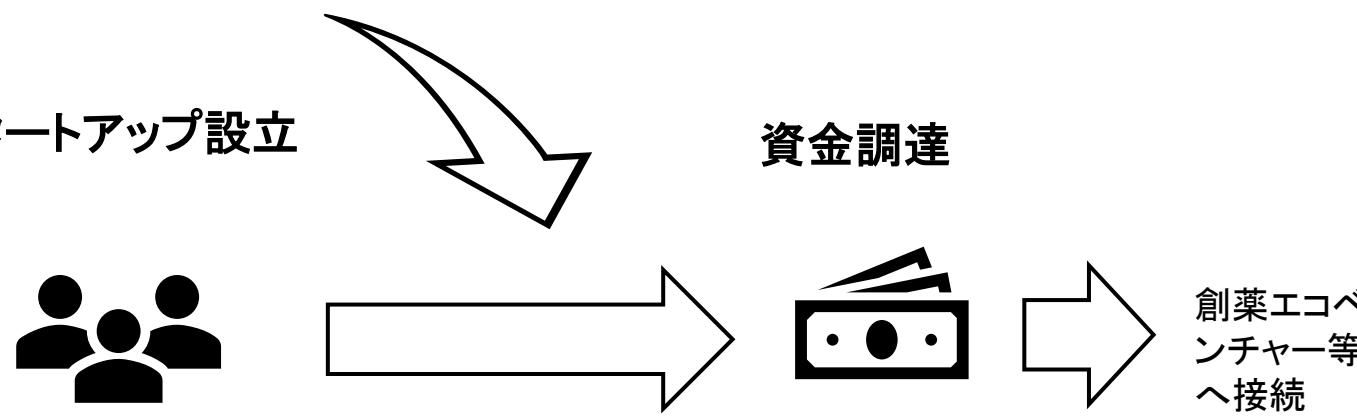
拠点の特色・特徴となる新たな取り組み

- アンメットメディカルニーズに基づくスタートアップ創出
日本型カンパニークリエーションモデル構築(S0枠)



- 起業家レジデント制度**によるサイエンスバックグラウンドを持つCXO人材育成(S0枠)

- グローバル市場での起業・資金調達・上市を可能とする支援体制構築(S0～S2枠)**



その他:(S0～S2枠)

- 伴走支援および各種専門人材メンターネットワーク(海外人材を含む)
- 支援機関ネットワーク(国内・海外)
- 教育プログラム(国内・海外)
- 発掘・選定・ステージゲート評価体制の構築

海外展開支援(グローバル市場での起業・資金調達の支援体制構築)

- ・日本の上場バイオベンチャーの株価は、全体的に上昇トレンドにある株式市場の中で2年前比で-47%と低迷している。
- ・バイオベンチャーの資金調達はIPO後も必要であり、上場後の株価低下は上市までの資金調達を困難にする。
- ・また、上場後の株価低迷 → 上場(IPO)時の株価低迷 → VCのファンド組成へのLPからの資金提供低下 → VCからの投資額低下の悪循環に陥り、国内での資金調達が困難になる可能性がある。
- ・米国での資金調達はシリーズAで70億円と日本に比べて10倍近い額となっているが、米国VCからの資金調達には、米国での会社設立・米国人の経営陣の参画が要求される場合が多い。
- ・現在様々な海外教育プログラムやピッチイベントへの参加プログラムが存在するが、具体的に会社設立・経営人材紹介や資金提供に結びつく可能性は必ずしも高くない。

グローバル市場(主に米国)での企業・資金調達に向けた支援・協力体制の構築

- ・JETROおよび米国のインキュベーターであるTexas Medical Center(TMC)との連携体制を構築する。
- ・JETROが提供する海外研修プログラム・海外展示会参加支援、JETRO海外事務所を通じた現地会社設立支援
- ・TMCとの連携による、米国での7週間の教育プログラムおよび現地人材によるメンタリング実施
- ・TMCとの連携による、米国での起業及び資金調達、現地人材雇用の支援
- ・海外での起業・資金調達を支援する場合は、国内への還元(国内での開発・上市など)について支援契約にて定める。

海外研修プログラム
海外展示会参加



JETRO

Japan External Trade Organization

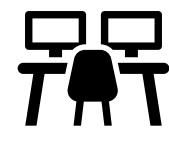
Jetro
Global
Acceleration
Hub

グローバル・アクセラレーション・ハブ
米国BIO等展示会に参加

海外人材による
メンタリング



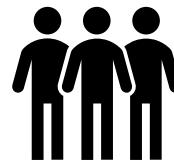
海外での会社設立
資金調達支援



TMC

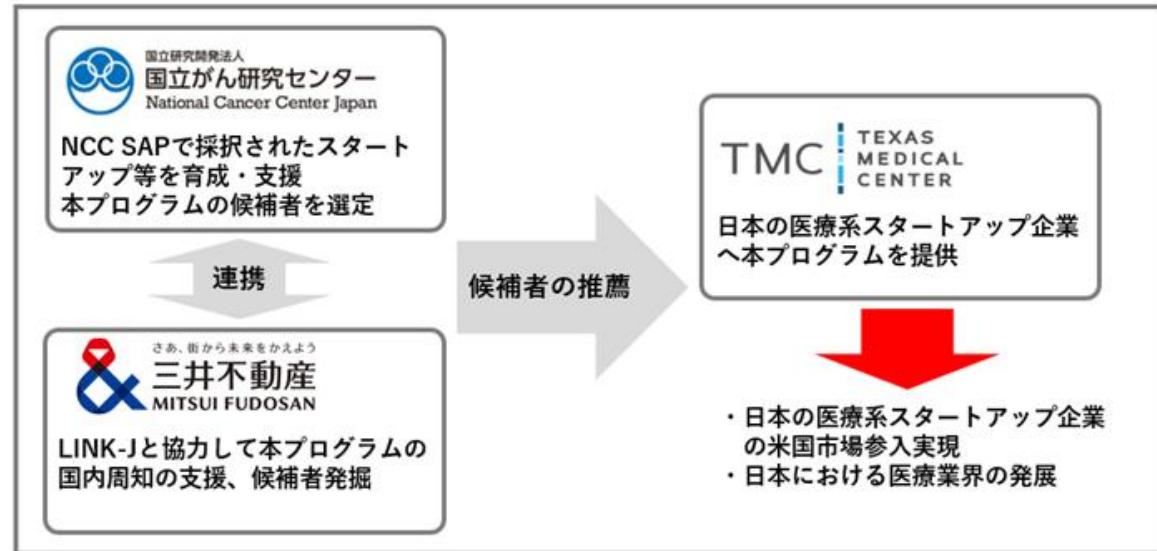
・教育プログラム、メンタリング、
ピッチ機会、ネットワーキング、資
金調達支援等を提供

現地人材の紹介



・米国での起業・資金調達・人
材獲得を支援
・現在、欧州中心に7か国と提
携中

TMCとの包括連携プログラム



J ACT プログラム(仮)

TMCⁱ ACCELERATOR

J ACT Cohort 1

J ACT Program Schedule

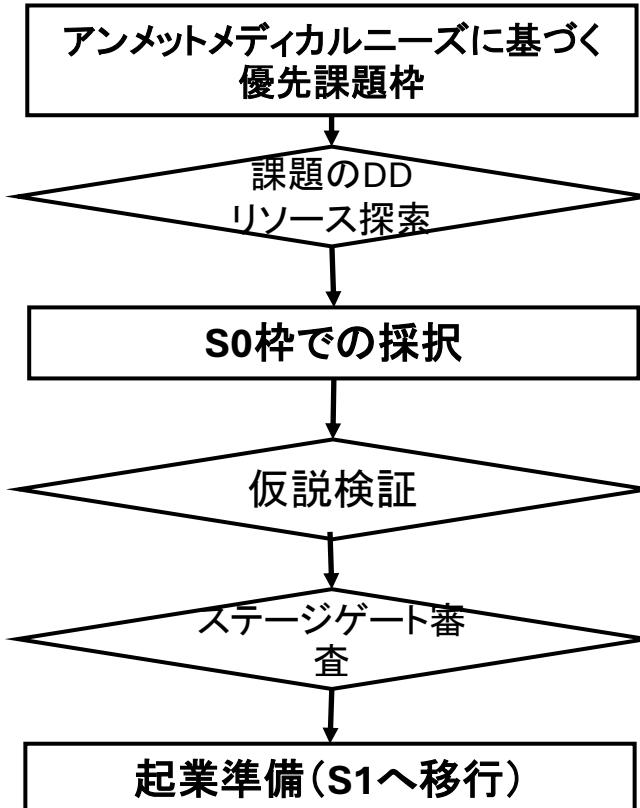
3/23 - 3/27	Virtual - Module 1 Program Kickoff & Foundational Knowledge
3/30 - 4/3	Virtual - Module 1 Program Kickoff & Foundational Knowledge
4/6 - 4/10 *	
4/13 - 4/17 *	
4/20 - 4/24	In Person - Module 1 Program Kickoff & Foundational Knowledge
4/27 - 5/1	In Person - Module 2 Strategic Advisory & Startup Fundamentals
5/4 - 5/8 *	
5/11 - 5/15	Virtual - Module 3 Manufacturing & Drug Development
5/18 - 5/22	Virtual - Module 3 Manufacturing & Drug Development
5/25 - 5/29 *	
6/1 - 6/5 *	
6/8 - 6/12	Virtual - Module 3 Manufacturing & Drug Development
6/15 - 6/19	Virtual - Module 4 Business Development & Expansion
6/22 - 6/26 *	
6/29 - 7/3 *	
7/6 - 7/10	Virtual - Module 4 Business Development & Expansion
7/13 - 7/17	Virtual - Module 4 Business Development & Expansion
7/20 - 7/24 *	
7/27 - 7/31	Virtual - Module 5 Regulatory Compliance & Legal
8/3 - 8/7	Virtual - Module 5 Regulatory Compliance & Legal
8/10 - 8/14 *	
8/17 - 8/21	Virtual - Module 5 Regulatory Compliance & Legal
8/24 - 8/28	Virtual - Module 6 Fundraising, Leadership & Growth Strategy
8/31 - 9/4	Virtual - Module 6 Fundraising, Leadership & Growth Strategy
9/7 - 9/11 *	
9/14 - 9/18	Virtual - Module 6 Fundraising, Leadership & Growth Strategy
9/21 - 9/25 *	
9/28 - 10/2	In Person- Module 7 Showcase Events & Wrap-Up

Texas Medical Centerとの包括連携プログラムに基づき

- ・採択課題に関するTMCによるメンタリング(6チーム実施済み)
- ・TMC(現地+Web)提供の教育プログラムの提供(3月開始予定)
- ・米国での起業の支援

等を実施

- 米国等では、VC自らが研究仮説を設定・検証を行った後に、スタートアップを作り上げるカンパニークリエーションの取り組みが進んでいる。
- Flagship Pioneering(米国VC)による、モデルナ社とmRNAワクチンは社会的にも大きなインパクトを挙げた成功例として知られている。
- 日本のVCも試行的にカンパニークリエーションを試みているが、VC側にサイエンティストが少なく、仮説検証を行うインキュベーション施設なども少ないこともあり軌道に乗っているとは言えない。
- 本事業で、国内最大級の研究所を有し、国内外に研究者ネットワークを持つ国立がん研究センターと、本事業での伴走支援、協力機関(LINK Lab, 中小機構)のインキュベーションラボを活用することで、日本型のカンパニークリエーションモデルを確立することを目的とする。



アンメットメディカルニーズに基づく優先課題枠設定と選定

- 課題選定委員会(選定委員会の一部委員)にて、現在のアンメットニーズや将来予測に基づき、優先的に解決すべき課題を特定する。
- PMを中心に、外部有識者の助言を受けながら、課題のDD(技術評価書作成)と国内のリソース(研究者など)を探索する。
- 上記を元に公募課題を設定し、公募を行う。

S0枠での採択

- シーズS0の枠として選定委員会にて選考を行う。
- 審査ではシーズの内容に加えて、事業化仮説やその実現性についても審査を行う。

仮説検証・ステージゲート審査

- シーズS0の枠として、上限1,000万円の経費を計上し、仮説検証を行う。ただし、本枠では必要に応じて1,000万円以上の経費計上も可とする。
- 支援機関は最長2年間とする。
- 毎年ステージゲート審査を行うとともに、PMの伴走支援にて、事業仮説が検証できないと判断した時点で随時支援を打ち切る。

起業準備(S1枠へ)

- 事業仮説が検証できた場合には、S1枠へ応募することで引き続き支援を行う
- 起業に当っては起業家レジデント制度での育成者を優先的に配置する

SO優先枠(カンパニークリエーション)

○DDS技術のマッピングと上市・開発状況

モダリティ	DDS種別の開発動向			
	分子直接結合型	ナノ粒子		ウイルスベクター
がん治療における 上市品有		脂質系	非脂質系	
低分子	抗体(ADC)	リポソーム	タンパク質系・ ポリマーナノ粒子	
放射性医薬	1) 低分子・抗体・ ペプチド	2) リポソーム	-	
タンパク質・ペプチド	PEG化・Fc融合	-	ポリマーナノ粒子	(開発対象外)
核酸医薬(ASO、siRNA)	GalNAc等	リポソーム・LNP	ポリマーナノ粒子・ 金属ナノ粒子	
mRNA治療・ワクチン	(開発対象外)	リポソーム・LNP	-	
In vivo遺伝子治療		-	-	ウイルスベクター

○DDS技術開発の課題(NCC SAPでの見解)

求める技術	1.Active targeting 技術	2.新規ナノ粒子担体
克服する課題	分子直接結合型DDS技術では(特に核酸医薬等で)GalNAc等しか実用化されておらず、Active targetingに課題がある	LNP・リポソーム、ウイルスベクターなどが使用されているが、Active targetingや製造・安定性に課題があり、これらを克服する技術(非脂質系ナノ粒子技術など)の開発が課題

○がん治療におけるタンパク質医薬の種類と上市・開発状況

モダリティ	開発動向	
抗体医薬	有力ながん治療薬としてポジションを確立	多数の上市・開発品があり
タンパク医薬	腫瘍に対する抗腫瘍免疫応答を標的とした抗腫瘍効果。複数のサイトカインが上市済みだが、開発中止事案も多い	
サイトカイン 医薬	アミノ酸欠乏によるアポトーシス誘導による抗腫瘍効果。ALLに対する組換型アスパラギナーゼなど開発品は限定的	
酵素	PPI阻害によるアポトーシス誘導や細胞膜障害。上市品・新規開発は一定以上あるが限定的	
ペプチド医薬		

NCC SAPでの優先領域

○タンパク質医薬に関する課題



タンパク医薬の課題

タンパク質医薬(特にサイトカイン等では)、体内での安定性(免疫原性)、Active targeting、毒性などに克服すべき課題がある。

○タンパク質エンジニアリングの手法(NCC SAPが求める技術)

手法	1)既知構造に依存しないゼロベースでのタンパク質改変	2)既知構造に基づくタンパク質エンジニアリング
概要	De novo設計での、既知のタンパク質構造に依存しない、新規の付加を狙う完全な新規タンパク質を創出する。	既知構造をベースとして、タンパク質改変技術:
具体例	小型化やロジックゲート化、機能制御に向けたDe novo設計技術など	アミノ酸変異導入、化学修飾(PEG、ペプチド、糖鎖、脂質)、タンパク質(Fc、他のタンパク質、多量体化)、ペプチド修飾によるプロドラッグ化、腫瘍指向性たんぱく質の融合によるターゲティング技術など

DDS技術、タンパク質エンジニアリングについて公募を実施

- 2課題の応募(DDS)→採択
- 公募だけではなく、育成についても研究開発・事業開発の両面で検討中

現在、第3回公募に向けて、領域選定(医薬品1, 医療機器1)を実施中

学会等への働きかけ

DDS関連

- ・日本DDS学会

2025/6/18 ランチョン実施

タンパク質エンジニアリング関係

- ・領域のKOLの先生とのディスカッションを実施

日時：6月18日 ランチョンセミナー時間帯（日本DDS学会2日目）

場所：幕張メッセ

タイトル：アカデミア発DDS技術を用いたスタートアップ創出

司会：山本 憲幸 株式会社Flox Bio、佐藤暁洋

1.NCC SAPで行うカンパニークリエーション（10分）

　　演者：佐藤暁洋 国立がん研究センター 橋渡し研究支援センター/東病院

2.創薬に求められているDDS技術（15分）

　　演者：鈴木利洋 KII (KEIO INNOVATION INITIATIVE)

3.アカデミア発のDDS技術開発（15分）

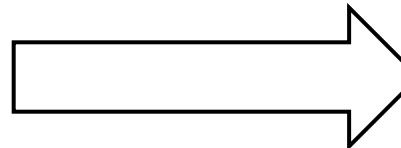
　　演者：宮田 完二郎 東京大学大学院工学系研究科マテリアル工学

4.パネルディスカッション（15分）

　　パネリスト：演者 + 湯田淳一郎 国立がん研究センター東病院 血液腫瘍科

NCC SAPによる(SO優先枠) 支援

条件に合致する シーズ・基礎技術



SO（若手枠*）として優先課題を募集

- ・1,000万円×2年の研究資金提供
- ・プロジェクトマネージャーによる伴走支援
- ・国立がん研究センターを中心とした基礎・臨床研究者による研究開発支援
- ・ベンチャーキャピタルやその他専門家による実用化・起業に向けた事業計画立案支援
- ・起業家教育プログラム、海外研修プログラムの提供

伴奏支援の強化

- ・研究開発：領域の専門家が定期的にフォロー
- ・事業開発：創薬経験者によるフォロー/ゴール設定
- ・その他：シーズ同士のマッチング（例：核酸+DDS技術など）
CXO人材の育成・マッチング

スタートアップ設立

NCC SAPの支援者ネットワーク

役割名	役割	担当部署・連携先
Project Manager(PM)	伴走支援 各メンタリングの調整	NCC内部：橋渡し研究推進センターに設置
Key Opinion Leader (KOL)	開発戦略（開発領域・非臨床/臨床POC取得等）	NCC内部の研究者/臨床医（必要に応じて）国内外の研究組織の研究者/臨床医
薬事専門家	薬事開発戦略	NCC内部のPMDAでの審査官経験者
知財戦略	知財戦略・取得支援	NCC 産学連携支援部門
スタートアップ経験者	スタートアップ全体のメンタリング	NCC VIP卒業チーム、NCC関連ベンチャー、および連携VC等からの紹介にて指名
製薬企業出身者	事業開発・M&Aに向けたデータ取得等	協力機関に所属する製薬企業出身者を指名
ベンチャーキャピタリスト	事業計画策定・資金調達・人材確保等	連携VCより指名
その他専門家（知財等）	上記でカバーできない範囲	知財戦略その他、都度必要に応じてPMを通じて指名する
海外展開/海外人材	海外での起業・研究開発・上市など	協力機関（JETRO）による支援海外拠点（TMC）担当者によるメンタリング

NCC SAPの連携組織ネットワーク

役割名	役割	連携先
非臨床POC取得 臨床試験支援 産学連携・知財	評価系の確立・検証 非臨床・臨床POC取得支援 産学連携・知財等の支援	非臨床：先端医療開発センター（EPOC） 基盤的臨床開発研究コアセンター（FOIC） 国立がん研究センター臨床試験：国立がん研究センター中央病院・東病院 National Cancer Center Japan （臨床研究中核病院） 産学・知財・産学連携知財戦略室（薬事）産学連携支援室（柏）
インキュベーションラボ	インキュベーション施設 共同ラボ施設	MITSUI LINK-Lab LINK-Lab柏の葉 LINK-Lab (NCC柏キャンパス隣接) 関東本部： 東大柏の葉ベンチャーフラザ （関東7拠点 全国29拠点）
CRO/CDMAネットワーク	製造支援	柏の葉再生医療 プラットフォーム (柏の葉地区)
Venture Capital	経営支援・メンタリング 資金調達支援	RINK Beyond Next Ventures JIC VENTURE GROWTH INVESTMENTS AN VENTURES
海外展開	イベント参加支援 海外での起業・資金調達 現地人材採用	JETRO 海外イベント等 への参加支援 TMC Texas Medical Center Japan External Trade Organization ・海外研修プログラム ・メンタリング ・海外起業・資金到達支援
教育プログラム(委託)	オリジナル(日本語)プログラム 海外研修プログラム	TMC ビジネススクールへ委託 (候補・経営大学院など) ・オリジナルプログラム構築
広報・イベント運営 その他	イベント告知・募集 広報活動	LINK-J MITSUI FUDOSAN

次回公募のお知らせ

- ・1月26日より第3回公募を開始予定
- ・公募説明会 1月28日、2月2日 (Web)
- ・書面→ヒアリングを経て5月頃に採択決定予定です。

 国立研究開発法人
国立がん研究センター
 National Cancer Center Japan

NCC SAP
 National Cancer Center
 Seed Acceleration Program

NCC
Seed
Acceleration
Program

令和7年度 第2回 橋渡し研究支援機関 AMED 橋渡しプログラム

医療系 スタートアップ支援 課題募集





公募期間

2026.1.26 月～
 2026.2.16 月
 正午 締切

国立がん研究センターは、がん領域のスタートアップ設立による
医薬品、医療機器開発に関する課題を募集します。

募集区分

- S0 起業を目指す若手研究人材
- S1 起業を目指す課題
- S2 起業直後でVC等の民間 資金獲得を目指す課題

S0 若手育成	S1 起業前	S2 起業直後	資金調達
基礎・応用研究	非臨床試験	臨床試験・治験	創業ベンチャーエコシステム強化事業など

支援内容

シーズS0 若手育成	1,000万円/年程度 最長2年間	① プロジェクトマネージャーが起業に向けて伴走支援する。 ② NCCが設定したテーマを用いたカンパニークリエーションを支援する。
シーズS1 起業前	3,000万円/年程度 最長3年間	起業する前に必要な、 ◆フィジビリティスタディの実施 ◆人材の確保などを支援する。
シーズS2 起業直後	1.5億円/年程度 最長2年間	起業直後、民間資金を獲得するまでの間、 ◆非臨床試験 ◆経営人材の確保に必要な経費 ◆KOLとのマッチングなどを伴走支援する。

募集要項、申請書などの詳細は、
HPをご覧ください

<https://www.ncc.go.jp/html/ncc/seap/index.html>

 応募に関する説明会

事前登録制

 1月28日 水 16:00 - 17:00 第1回 申し込み	 2月2日 月 12:00 - 13:00 第2回 申し込み
---	--

 問い合わせ

橋渡し研究支援機関 医療系スタートアップ支援拠点
 國立がん研究センター 橋渡し研究推進センター
 National Cancer Center Seed Acceleration Program (NCC SAP)

 cpot_su@ml.res.ncc.go.jp